

2016年2月26日
京成ソーラーパワー株式会社

千葉市緑区において 大規模太陽光発電所が竣工

2月26日（金）から発電を開始しました

京成グループの京成ソーラーパワー（本社：千葉縣市川市、社長：加藤雅人）では、地球温暖化など環境負荷低減対策の一環として、千葉市緑区の京成電鉄ちはら台駅北側の敷地に「ちはら台太陽光発電所」を設置し、2月26日（金）から発電を開始いたしました。

当発電所は、約16,800㎡の敷地に4,800枚の太陽電池パネルを設置した総出力1,224kWの大規模太陽光発電所で、発電量は年間約130万kWhを見込んでおります。これは一般家庭約350世帯が1年間に使用する電気量に相当します。

京成グループは、これからも自然環境に配慮した事業展開に努めて参ります。

「ちはら台太陽光発電所」設備の概要は次頁のとおりです。



発電を開始した「ちはら台太陽光発電所」

「ちはら台太陽光発電所」設備の概要について

1. 施設名称 ちはら台太陽光発電所
2. 設備概要
 - (1) 所在地 千葉県千葉市緑区大金沢町1-1他
 - (2) 敷地面積 約16,800㎡
 - (3) 設備仕様
 - ①太陽電池パネル 単結晶シリコンパネル（※）
 - ※モジュールの変換効率が高く、1枚あたりより多くの電力を発電できる特長があります。
 - パネル枚数 4,800枚（総出力1,224kW）
 - ②系統連系設備 パワーコンディショナ
 - 定格出力 990kW（東京電力㈱との契約出力）
 - (4) 発電規模、CO₂削減効果（計画）
 - ①発電量 年間約130万kWh
 - ②CO₂削減効果 年間約684トン削減
3. 着 工 2015年9月16日（水）
4. 竣工、発電開始 2016年2月26日（金）

以 上